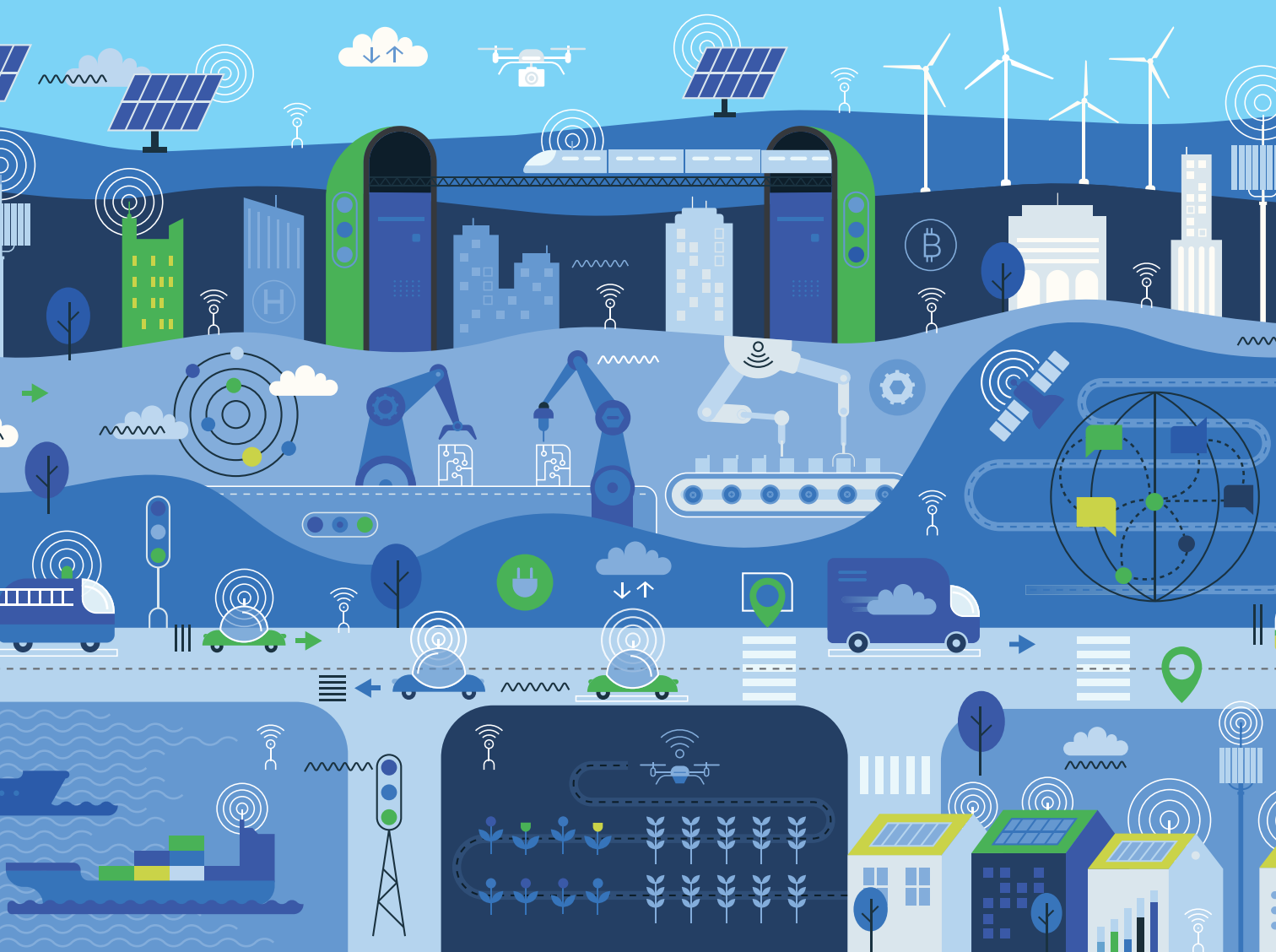


Nishikawa NISHIKAWA KEISOKU

第85期

2019年7月1日～2020年6月30日

にしかわ通信



みんなで良くなるう

当社は「みんなで良くなるう」という企業理念を基に、「計測」「制御」「分析」のエンジニアリングを基盤として、あらゆる産業の発展に寄与し、広く社会に貢献していくことにより、お客さま、お取引先、株主の皆さま、社員が良くなることを目指しております。



ごあいさつ

新中期経営計画の実現に向け、 社員一丸となって取り組みます



代表取締役社長 田中 勝彦

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、予断を許さない状況が続いています。感染症に罹患された方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復をお祈り申し上げます。また、医療従事者の皆さまや感染防止のため尽力されている方々へ深く感謝いたします。

ここに第85期(2019年7月1日～2020年6月30日)の業況をご報告申し上げます。当期は、中期経営計画“CD2019”の最終年度として、基本戦略である「基幹ビジネスの拡大」「R&Dビジネスの強化」「独自のソリューション展開」の実現に向け、

取り組みを進めた結果、中期経営計画の目標値を達成することができました。

なお、2020年7月からは新中期経営計画“IG2022”がスタートします。企業の設備投資需要が減少する中、当社にとっては厳しい環境となりますが、お客さまのニーズに沿った付加価値の高い商品・サービスを提供することで、他社との差別化を図り、世の中に必要とされ、役に立ち、夢を与える会社を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2020年9月

新中期経営計画

INNOVATION &

～ 世の中に必要とされ、役に立ち、夢を与える会社となる ～

当社は、2020年8月に新中期経営計画(2020年度～2022年度)を発表しました。

「INNOVATION & GROWTH 2022」をスローガンに掲げ、世の中に必要とされ、役に立ち、夢を与える会社を目指します。



GROWTH 2022

基本戦略

1

計測・制御・分析ソリューションにおけるNo.1を目指す

コアコンピタンスをさらに強化。

ニッチストロング商材と独自制御技術を駆使し、役立つソリューションを提供。

2

ターゲットの明確化とマーケティングの強化

DXソリューションなどターゲットを明確化し、集中したマーケティングを実施。

最適なソリューションパッケージの提供と継続的な開発投資。

3

「Only One Solution」の構築

付加価値型試験装置のトータルソリューションビジネスを拡大。

顧客ニーズに合致する独自のOnly One商材の提供。

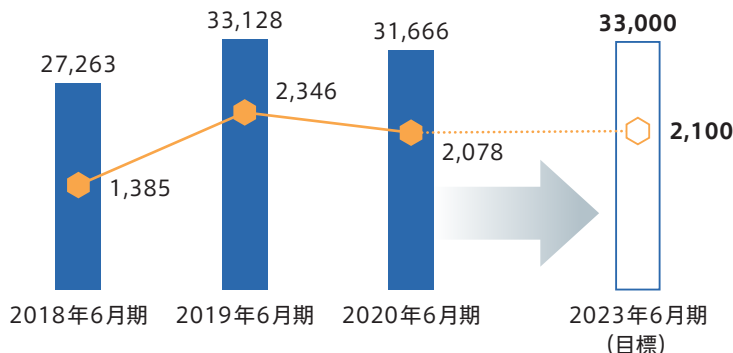
4

経営基盤の盤石化を推進

市場・環境の変化に柔軟・迅速に対応する社内インフラの整備。

持続的成長に向けた人財育成と組織力向上。

業績目標 (百万円)



2023年6月期目標

売上高

33,000 百万円

営業利益

2,100 百万円

現場最前線

沖縄電力(株)様が運営する電気科学館へ

発電ゲーム「Let's 発電!」を納入

電気で沖縄県的生活基盤を一手に支えている沖縄電力(株)様は、一般の方々に向け、発電事業の理解を得ることを目的として、電気科学館を運営しています。

当期、当社はその電気科学館へ未就学児から大人まで楽しめ、発電の仕組みをわかりやすく学んでいただけるゲーム型教育コンテンツ「Let's 発電!」を納入いたしました。

過去に発電オペレーターの訓練を目的とした「運転用シュミレータ」を納入した際に、「この機器を一般向

けに作り替えることはできないか」という発想から沖縄電力(株)様にご提案し、この度採用をいただきました。

開発にあたっては、子供に人気のアーケードゲーム機を参考に、デザイン・シナリオから録音・英語翻訳まで一から行いました。

大画面で見やすいモニタやタッチパネルでの快適操作に加え、ゲーム終了時には終了証もプリントされる仕組みになっており、周りで見ている観客も楽しむことができる製品となっています。





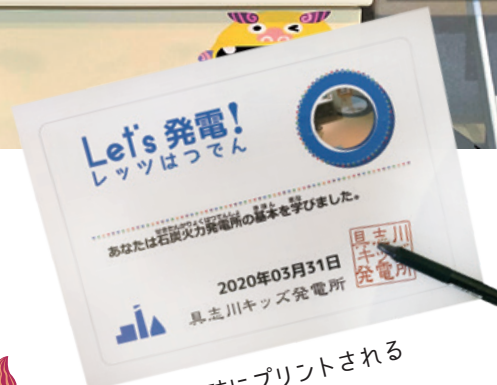
周りで見ている観客も
楽しむことができるゲーム



発電の仕組みを学べるゲーム型教育コンテンツ「Let's発電!」



これからも計測・制御・分析を軸とし、
お取引先様のご協力をいただきながら
様々な分野へチャレンジしていきます。



ゲーム終了時にプリントされる
終了証

トピックス



TOPICS 01

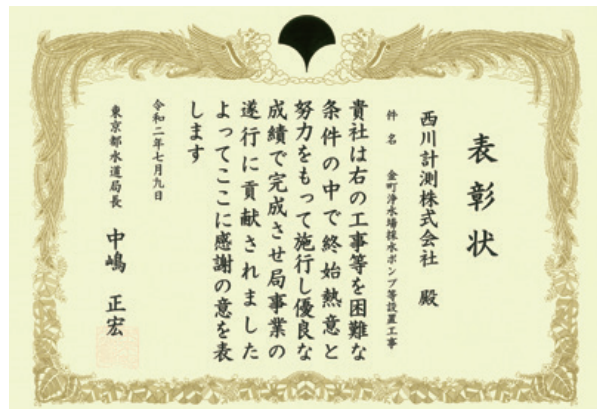
東京都水道局より優良請負工事局長表彰を受賞

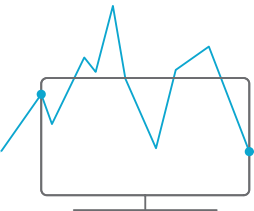
東京都水道局より「金町浄水場採水ポンプ等設置工事」が令和2年度優良請負工事局長表彰を受賞しました。本工事は昨年度竣工した同種の優良工事の中でも、特にエンジニアリング力や品質、熱意が評価され、2020年7月9日に都民ホールにて東京都水道局長より表彰されました。着工から完成まで約4年にわたる大型プロジェクトとなりましたが、社内外多くの関係

者の方々からのご支援をいただき、無事故で終わることができました。また、金町浄水場では本工事との深い関連工事で金町浄水場水質計器等整備工事も竣工しており、こちらも優良工事業者として東京都水道局から表彰予定となっています。今後も継続して高い品質の確保、エンジニアリング力の向上に努めていきます。



令和2年度 東京都水道局優良工事等表彰式の様子





TOPICS 02

様々なニーズに対応するアプリケーションセンター

横浜営業所に併設されたアプリケーションセンターでは、ガスクロマトグラフィー質量分析計や高速液体クロマトグラフといった分析装置に加え、当社が国内販売元となっている各種前処理装置や、自社開発を行っているサンプリング装置、分析装置用ソフトウェアとラボインフォマティクス製品を用いて、ソリューション開発とデモンストレーションを行っています。

お客さまのサンプルに最適な分析装置を提案するだけでなく、前処理手法、測定条件、解析支援を含めた

トータルソリューションを提供することにより、様々なニーズにお応えできる体制を整えています。

そして分析装置を稼働させるのに最適な電源・ガス・空調といったラボ設備や、データ一元管理などのテレワークソリューションも実際にご覧いただくことが可能です。



様々な機器をそろえたラボブース



研究員によるデモンストレーション



TOPICS 03

台風被害からの迅速な復旧

2019年10月12日、台風19号が全国的に猛威を振るい、河川氾濫の被害が各地で多数発生しました。福島県いわき市にある福島営業所も用水路の氾濫により営業所室内が80cm以上浸水し、お客さま先校正品、OA／事務機器全般、営業車など多数が一夜にして水没し、廃棄品となりました。

停電、断水状態の中、営業所復旧作業は被災翌日より開始され、本社からは、応援部隊が駆け付けました。現場社員が一丸となり、復旧作業を進め、被災から3日後には仮復旧を実現しました。2020年9月現在、通常通り業務にあたっています。

今後も当社は、不測の事態に備え、リスクマネジメント体制の構築を目指していきます。



災害当日の被害状況



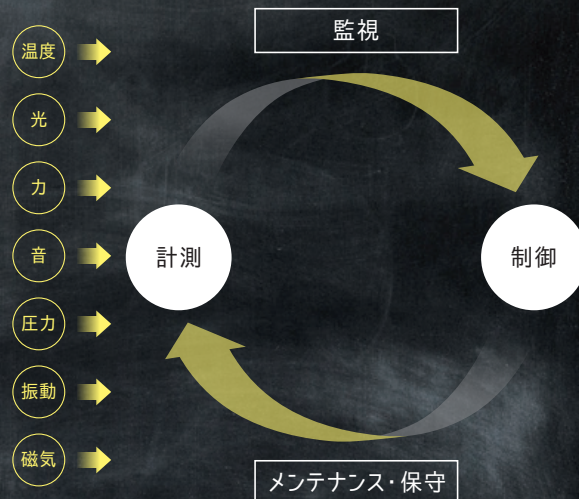
復旧に奮闘した営業所のスタッフ

「計装」とは？

「計装」という言葉は、あまり馴染みのない言葉かもしれませんが、実は、あらゆる分野で私たちの安全で便利な暮らしを支えています。「計装」とは、「計測して」、「制御・分析する装置・システム」を装備することです。

例えば浄水場では、安全でおいしい水を供給するため、流量計や薬品注入装置、水質測定機器など様々な装置が休まず稼働しています。これらの機器によって計測されるデータは、監視制御システムにより統合的に管理され、24時間自動で監視・制御されています。

このように、計測・監視・制御の一連のサイクルが自動的かつ連続して行われるよう最適装置やシステムを組み合わせた設備を構築することが計装の役割です。



西川計測では、ライフライン（水道・ガス・電気）関連をはじめ、化学・食品・自動車など様々な産業分野のお客さまを「計装」の技術で支えています。

事前のコンサルティングから設計・施工・納入・メンテナンス対応まで、高品質なワンストップソリューションの提供を今後も推進していきます。



次世代の西川計測を支える新たな人財の採用を強化

技術商社である当社の最大の財産は人財（社員）です。最新の機器も技術も、それを活かすのは“人”の力であるからです。この考えのもと、人財採用の強化の一環として、当社HPの採用情報ページをリニューアルしました。今後も当社は、お客さまの求めるものを一緒に考え・創造する、システムインテグレータとしてお客さまに頼りにされる存在を目指していきます。



採用情報ページをリニューアル



<https://www.nskw.co.jp/recruit/index.html>

災害対策を推進し、持続可能な事業運営を実現

近年、日本国内で自然災害のニュースを目にする機会が増えています。

毎年大きな被害をもたらす自然災害は私たちの生活から切り離すことのできない大きな問題であり、その災害対策は必須です。

当社では車で移動中に被災をした際に備え、すべての社有車に防災備蓄品を搭載しています。



社有車に防災備蓄品を搭載

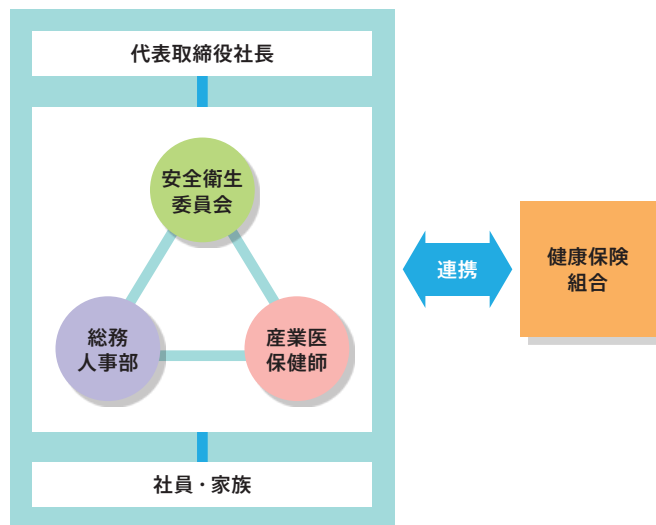


「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」に認定

当社では、社員が健康で働くことができる会社であり続けられるよう、「健康経営宣言」を制定し、健康に関する様々な取り組みを行ってきました。その一環として、2020年3月に経済産業省と日本健康会議が共同で進める「健康経営優良法人認定制度」におきまして、優良な健康経営を実践している企業として「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」に認定されました。今後も継続して社員とその家族の健康管理に取り組み、継続的かつ健康的に企業活動が続けることで、これからも社会へ貢献していきます。



健康経営体制



具体的な取り組み

1. 疾病予防

- 定期健康診断受診率100%
- 健康診断結果に基づくフォロー
- 精密検査受診補助
- 保健師による健康相談窓口の設置
- 感染症予防のための補助
- 就業中禁煙
- 禁煙チャレンジ支援
- ヘルスリテラシー向上に向けた研修・セミナーの実施

2. メンタルヘルス予防

- ストレスチェック全社員実施
- 職場復帰支援フロー・プログラムの整備

3. ワーク・ライフ・バランスの推進

- ノー残業デー(水曜日)
- 有給休暇推奨日の設定
- アニバーサリー(記念日)休暇
- 連続休暇取得の奨励
- 長時間労働の抑制
- 積立保存休暇(リフレッシュ・ボランティア・育児)

要約財務諸表

貸借対照表

(注)金額は千円未満の端数を切り捨てております。(単位:千円)

	前期 2019年 6月30日現在	当期 2020年 6月30日現在
資産の部		
流動資産	19,416,504	18,839,370
現金及び預金	8,460,069	8,736,954
受取手形	650,282	421,964
電子記録債権	1,594,922	1,668,839
売掛金	6,517,252	6,179,414
商品	1,783,391	1,492,617
前渡金	372,211	87,404
前払費用	37,126	37,433
その他	1,247	214,741
固定資産	3,554,726	3,503,736
有形固定資産	266,341	265,780
無形固定資産	84,865	130,770
投資その他の資産	3,203,519	3,107,185
投資有価証券	2,575,720	2,420,227
役員に対する保険 積立金	308,924	311,203
繰延税金資産	58,197	118,733
破産更生債権等	841	761
その他	260,636	256,984
貸倒引当金	△ 801	△ 725
● 資産合計	22,971,230	22,343,106

資産合計

現金及び預金が増加したものの、商品、前渡金が減少したことなどにより、前期末に比べ6億28百万円減少し、223億43百万円(前期比2.7%減)となりました。

負債合計

電子記録債務、前受金が減少したことなどにより、前期末に比べ14億70百万円減少し、107億19百万円(前期比12.1%減)となりました。

純資産合計

利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ8億42百万円増加し、116億23百万円(前期比7.8%増)となりました。

	前期 2019年 6月30日現在	当期 2020年 6月30日現在
負債の部		
流動負債	12,069,874	10,670,958
電子記録債務	3,716,007	3,110,828
買掛金	4,830,844	4,652,733
リース債務	12,111	10,340
未払金	391,492	352,067
未払費用	215,845	198,919
未払法人税等	514,804	370,052
前受金	1,984,536	1,681,763
預り金	341,573	287,885
工事損失引当金	4,410	—
その他	58,249	6,367
固定負債	120,268	48,739
リース債務	20,792	14,516
長期未払金	61,589	1,828
退職給付引当金	37,886	32,394
● 負債合計	12,190,143	10,719,697
純資産の部		
資本金	569,375	569,375
資本剰余金	815,226	815,226
資本準備金	814,474	814,474
その他資本剰余金	751	751
利益剰余金	8,387,050	9,384,547
利益準備金	125,475	125,475
その他利益剰余金	8,261,575	9,259,072
自己株式	△ 159,081	△ 159,081
評価・換算差額等	1,168,517	1,013,341
● 純資産合計	10,781,087	11,623,408
負債純資産合計	22,971,230	22,343,106

損益計算書

(注)金額は千円未満の端数を切り捨てております。(単位:千円)

	前期 2019年6月期	当期 2020年6月期
営業損益の部		
営業収益		
売上高	33,128,779	31,666,911
営業費用	30,782,074	29,588,075
売上原価	26,138,815	25,065,873
販売費及び一般管理費	4,643,259	4,522,202
営業利益	2,346,704	2,078,836
営業外損益の部		
営業外収益	78,303	64,500
受取利息及び配当金	42,546	56,485
その他営業外収益	35,756	8,014
営業外費用	1,716	643
その他営業外費用	1,716	643
経常利益	2,423,291	2,142,693
特別損益の部		
特別利益	—	11,278
税引前当期純利益	2,423,291	2,153,971
法人税等	644,900	651,794
当期純利益	1,778,390	1,502,177

売上高、営業利益、当期純利益

ライフライン(電気・ガス・水道)関連を中心に工事案件等は予定通り進捗し、売上高は前期並みの316億66百万円(前期比4.4%減)となりました。利益面は、減収に加え同業他社との競争激化に伴う利益率の低下等により、営業利益は20億78百万円(前期比11.4%減)、当期純利益は15億2百万円(前期比15.5%減)となりました。

キャッシュ・フロー計算書

(注)金額は千円未満の端数を切り捨てております。(単位:千円)

	前期 2019年6月期	当期 2020年6月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,808	992,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 478,562	△ 199,497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 280,797	△ 515,652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187,449	276,885
現金及び現金同等物の期首残高	8,272,620	8,460,069
現金及び現金同等物の期末残高	8,460,069	8,736,954

キャッシュ・フロー

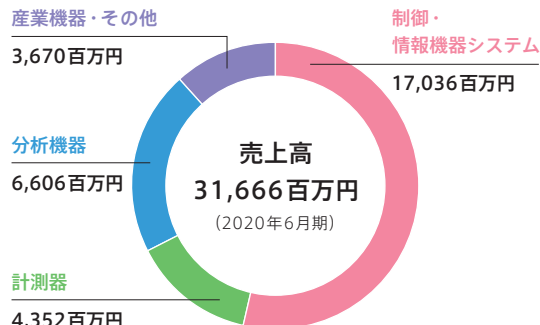
営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益21億53百万円に対し、仕入債務や前受金の減少などにより、9億92百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産や投資有価証券の取得などにより、1億99百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出などにより5億15百万円の支出となりました。

グラフで見る西川計測

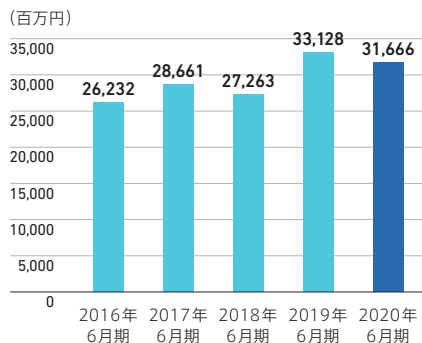
決算のポイント

当期業績は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大に伴い、一部に営業活動制限による影響はあったものの、ライフライン（電気・ガス・水道）関連を中心に工事案件等は予定通り進捗し、売上高は前期並みの316億66百万円（前期比4.4%減）となりました。利益面は、減収に加え同業他社との競争激化に伴う利益率の低下等により、営業利益は20億78百万円（前期比11.4%減）、経常利益は21億42百万円（前期比11.6%減）、当期純利益は15億2百万円（前期比15.5%減）となりました。

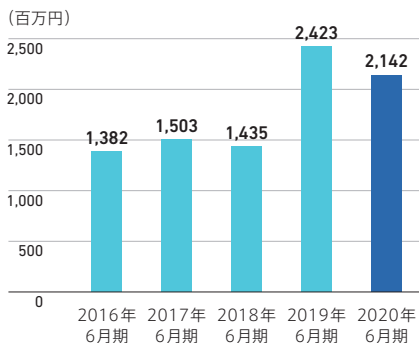
また、受注面は、自動車関連業界向けの低調に加え、COVID-19による顧客企業の設備投資需要の減少等もあり、受注高は291億86百万円（前期比12.1%減）、受注残高は133億17百万円（前期比15.7%減）となりました。



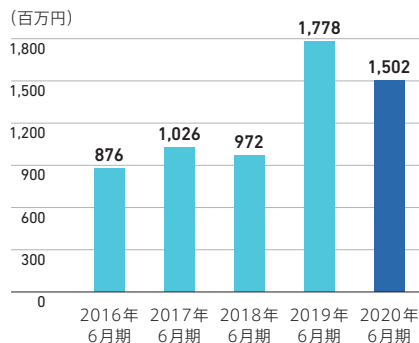
売上高



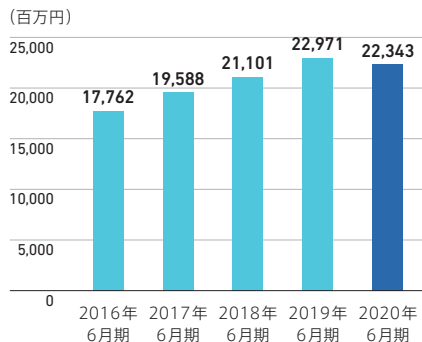
経常利益



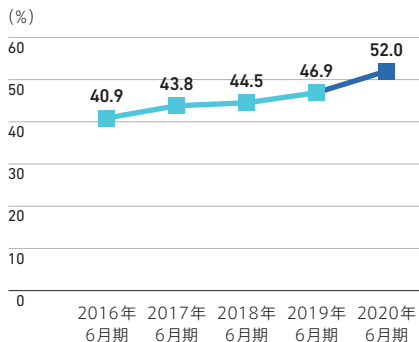
当期純利益



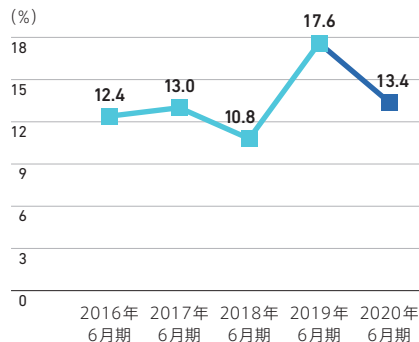
総資産



自己資本比率



ROE



事業のご紹介

制御・情報機器システム

- プロセスコンピュータ
- 温度計
- 流量計
- 圧力計
- プロセスコントローラ ほか



自動車、石油、化学、食品、薬品、電機、電子、建設などの様々な産業分野で、生産現場のPA（プロセスオートメーション）化、FA（ファクトリーオートメーション）化を進める際の制御・情報機器システムのエンジニアリングを行っています。非製造業の分野では、上下水道、電力、ガスなどライフラインの公益事業関連でシステムインテグレーションとして高い評価と信頼を得ています。

業種別に「基本設計→詳細設計→システム構築→施工管理→スタートアップ」まで一貫処理できる体制を確立して、顧客ニーズにきめ細かく対応しています。

分析機器

- ガスクロマトグラフ
- 液体クロマトグラフ
- ICP質量分析装置 ほか



民間および官公庁の研究開発機関などで使用される、ラボ用分析機器、環境用分析機器を取り扱っています。当社ではガスクロマトグラフ、液体クロマトグラフ、ICP質量分析装置などのコンサルティング販売を行い、高い実績を上げています。

この数年は大気・水質汚染、輸入食品の農薬分析などに伴う環境分析機器や、国の水質基準改訂に伴う水道水分析装置の需要が増えつつある一方、半導体、製薬、石油関連産業においても研究開発用の分析機器の需要が活発化しています。

計測器

- 電力計
- オシロスコープ
- レコーダー ほか

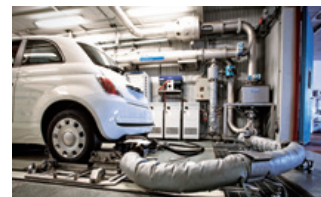


取り扱っている計測器は、計測対象により電圧、電流、温度、長さ、振動、音と極めて多岐に及んでいます。

当社では、各業種の試験研究分野向けの計測器納入と計測に関するソリューションの提供を積極的に行い、電機・電子などの先端技術、自動車開発分野にも貢献できる計測器の提供を行っています。また、お客さまのニーズに応えられるよう、レンタルビジネスにも取り組んでいます。

産業機器・その他

- 研究開発向けオリジナル試験装置
- 教育機関向けプラント装置
- 受託計測 ほか



自動車をはじめとする輸送機器や半導体関連の環境試験装置、太陽光発電をはじめとする新エネルギーなどの研究開発分野に向けた当社オリジナルの試験装置を販売しています。また、計測・制御・通信に関わる専門知識を活かし、依頼された様々な測定データをお客さまへ提供する「受託計測」ビジネスにも積極的に取り組んでいます。

会社情報

概要 (2020年6月30日現在)

商号	西川計測株式会社
本社所在地	東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル 5階
創業	1932 (昭和7) 年10月
資本金	569,375千円
従業員数	412名

国内ネットワーク



本社外観



取締役 (2020年9月29日現在)

代表取締役社長		田中 勝彦
取締役	コーポレート本部長	小林 俊彦
取締役	公共営業本部長 兼 サービス本部長	須田 真
取締役	営業統括本部長 兼 首都圏営業本部長 兼 営業統括本部室長	尾池 一郎
取締役	VAソリューション本部長	赤塚 雅賢
取締役 (常勤監査等委員)		石川 博史
取締役 (監査等委員)		野田 謙二
取締役 (監査等委員)		熊澤 賢一

執行役員 (2020年9月29日現在)

常務執行役員	IMソリューション本部長 兼 西九州支店長	木津 章三
執行役員	エネルギー営業本部長	小山 和彦
執行役員	九州支社長	福山 貴弘
執行役員	エンジニアリング本部長	森 靖彦
執行役員	分析営業本部長	美濃 宏明
執行役員	関西支社長	森田 信
執行役員	コーポレート本部副本部長	副島 靖

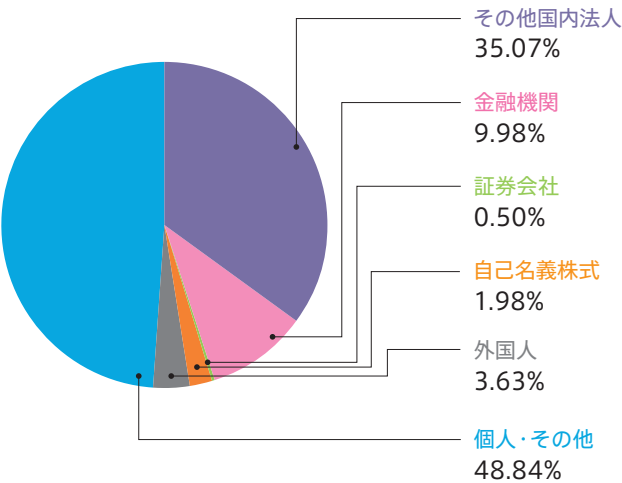
株式の状況

大株主 (2020年6月30日現在)

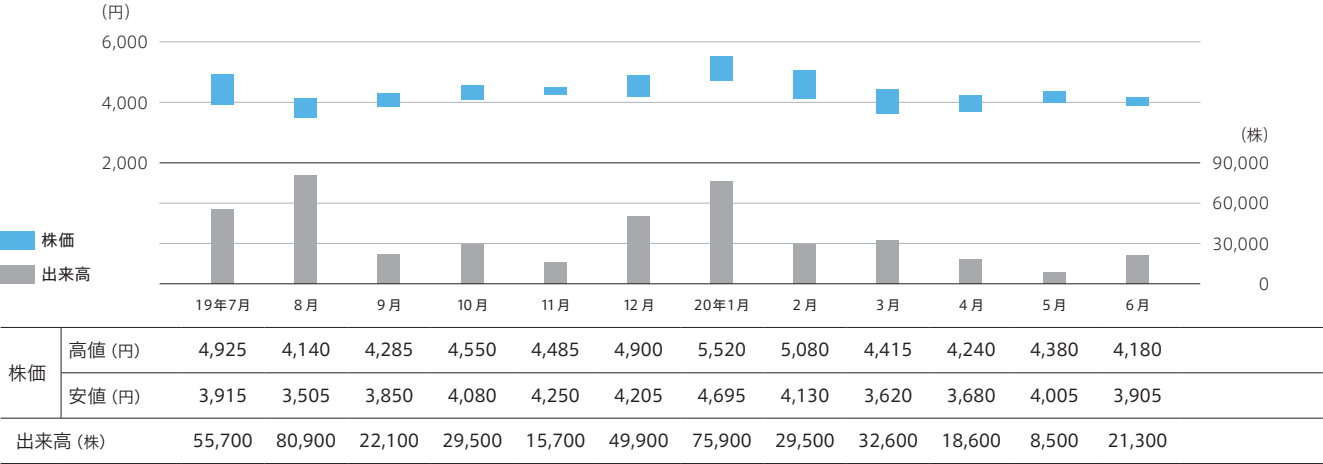
株主名	所有株式数 (株)	出資比率 (%)
株式会社ブロードピーク	443,100	13.16
横河電機株式会社	442,400	13.14
西川 徹	241,100	7.16
西川計測社員持株会	203,400	6.04
西川 隆司	198,300	5.89
株式会社三井住友銀行	120,000	3.56
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	85,200	2.53
日本生命保険相互会社	80,000	2.37
重田 康光	77,000	2.28
下中 佳生	68,300	2.02

(注) 出資比率は、自己株式 (67,942株) を除外して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2020年6月30日現在)



株価の推移



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月下旬
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年6月30日 (中間配当を実施する場合：毎年12月31日)
公告方法	電子公告とします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合の公告方法は、日本経済新聞に掲載する方法とします。 [電子公告ページURL] https://www.nskw.co.jp/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	TEL.0120-782-031(フリーダイヤル)
証券コード	7500

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について
株主さまの口座のある証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



投資家情報Webページのご紹介

<https://www.nskw.co.jp/ir/>

有価証券報告書や決算短信などIR資料をご覧いただけます。

- 「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。当書類は、配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。確定申告をされる株主さまは、大切に保管ください。
ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主さまにつきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認ください。